

2025

元気な共学校 vol.14

元気な学校 Web版
genkina-gakko.jp

Price ¥0

元気な

立正大学付属
立正中学校・高等学校

“行学二道”

「行学の二道」とは、修行と修学の二つの道を指します。

つまり、学校で学んだこと(学)を、実際に行動で示すこと(行)のできる生徒を育てることが、本校の教育目標です。そして、「行学二道」を実践するためには、親切・勇気・感謝の心を持つことが大切だと、立正は考えています。

このため次の3つの事柄を、創立以来重んじてきました。

「明るいあいさつの励行」

「自ら学ぼうとする意欲を持たせる教育」

「一人ひとりの個性と思いやりの心と、自らを律することのできる精神力を持たせる教育」。

勉学への積極的な情熱と豊かな人格の育成を目指し、本校はこれからも歩み続けていきます。

Genkina-Kyogakuko

立正大学付属
立正中学校・高等学校 令和8年度 説明会・公開行事日程

■中学校 学校説明会・オープンスクール

第1回 学校説明会	5月31日(土) 14:00～
オープンスクール 授業体験+相談会	7月12日(土) 9:00～
第2回 学校説明会+授業見学	9月 6日(土) 10:00～
第3回 学校説明会	10月11日(土) 14:00～
第4回 学校説明会	11月 1日(土) 14:00～
第5回 学校説明会+入試問題解説会	12月13日(土) 9:30～
第6回 学校説明会+入試問題解説会	1月10日(土) 14:00～

■高等学校 説明会

第1回	6月14日(土) 14:00～
第2回	7月 5日(土) 14:00～
第3回	9月13日(土) 14:00～
第4回	10月25日(土) 14:00～
第5回	11月22日(土) 14:00～ 学校説明会 or 個別相談会
第6回	11月29日(土) 14:00～ 個別相談会のみ

■中学校 イブニング説明会

第1回	6月25日(水) 19:00～
第2回	8月21日(木) 19:00～
第3回	11月28日(金) 19:00～

■立正祭(文化祭)

9月27日(土)・9月28日(日) 9:00～15:00 於:本校

※学校説明会等はすべてWebによる予約制です。

※説明会等の日程は、現時点での予定になります。今後の社会状況を考慮し、中止もしくは形態を変えての実施となることも考えられます。詳細は本校HPに掲載いたしますので、必ずご確認の上、お越しください。



立正大学付属 立正中学校・高等学校
〒143-8557 東京都大田区西馬込1-5-1
TEL 03-6303-7683
<https://www.rissho-hs.ac.jp/>



元気な学校 Web版のご案内

各学校の元気な様子を広く多くの
受験生・保護者に知って頂くため毎年発行している

元気な女子校 元気な男子校
元気な共学校 元気な高校 単独校 のWeb版です。

「通いやすさ」も学校選びの大事なポイント！

首都圏の私立中学・高校を最寄り駅から探せる

『元気な学校Web版』が、あなたの志望校選びをサポート！

通学時間やアクセスがすぐわかるから、学校選びがもっとスムーズに



今すぐチェック
してみよう！

多くの受験生・保護者の皆さまの
閲覧をお待ちしております。

有限会社ケイエフ企画

〒113-0021 東京都文京区本駒込2-25-20
TEL:03-3946-5099 FAX:03-3946-5900
E-mail: kitani@kf-p.co.jp



※画像はサンプルです。



立正大学付属 立正中学校・高等学校

仲間とともに、社会のために 自分の力を発揮する人を育てる

を見通す力が身につきます。また、コメント欄を担当との相談に使う生徒もいます。面と向かうと意見を言いにくい生徒の理解に役立っているほか、信頼関係の向上にも効果があるようです。コロナ禍ではタブレットで代用しました。

新教育プログラム R-プログラム

立正が目指す「自分の力を発揮する人」。自分の意思で積極的に行動できる人となるために求められる力（Research Read Report）を、中高の6年間で身につけるために、新しい教育プログラム「R-プログラム」をスタートさせました。毎朝、1時間目の開始前に設けられる20分間のSHR（ショートホームルーム）で、コラム読み↓感想まとめ↓発表の1分間スピーチを、繰り返し継続的に取り組むことによって、「読む力」「書く力」「伝える力」を養います。週1時間のLHR（ロングホームルーム）では、クラスメートの前でのプレゼンテーションやグループディスカッションを実践し、自らの思いを「伝える力」「発信する力」を養います。このプログラムを受けた子どもたちの感想は、「人前で話すことに慣れた。」「文章を書くことが苦にならなくなった。」「読解問題の文章を読むのが速くなった。」「などと、自らの力の向上を実感しているよう



です。

職業観を身につけるキャリア教育

「R-プログラム」の中に、将来を考えるためのキャリア教育があります。中学1年では、様々な職業の卒業生が自らの仕事について語る「職業講話」、中学2年では、高校での探究学習の前哨戦として行う「職業理解」、中学3年では、興味関心のある仕事を実際に体験する「職場体験」を行い、働くことの意義や責任、やりがいを持つことの大切さを学び、職業観の育成につなげています。実際に子どもたちはこれらの取り組みにより、働くことの楽しさや、厳しさを実感したり、両親への感謝の気持ちを抱いたり、英語力の大切さを実感することなど、将来に向けての貴重な経験をしているようです。それぞれの内容は、立正祭での発表でレポート力の養成にも役立っています。



建学の精神「行学二道」

これからの社会で求められる人は、仲間とともに、社会のために自分の力を発揮する人。

周囲への「親切」を心がけ、「勇気」を持って正しさを貫き、「感謝」の気持ちで欠かさず行動していける人。立正の建学の精神である日蓮聖人の教え「行学二道」は、知識や経験（学）を、実際に行動（行）で示すことの大切さと、実際の行動の結果を新たな学びに活かすことの大切さを説いています。たくわえた力、アイデアは、行動に移してこそ意味があります。

「自分の力を発揮する」を育てることが立正の教育目標です。

手帳を活用した自己管理

入学後、生徒全員に配るスケジュール手帳。使いこなせば、毎日を主体的・効率的に行動できるようになります。

「自分の力を発揮する」を育てるには、そのための目標が必要であり、それに向けてのプランニングが大切です。さらに、自己分析も欠かせません。学習予定や学習の記録を書き込むことにより、自分の学習内容を客観的に振り返ることができ、手帳の記録と自ら立てた目標を学業成績の推移と連動させることで「自分の必要なもの」を考えることができるようになります。自分で計画し、改善する力や先



木村 沙貴さん 2016年度卒業 三井不動産レジデンシャルリース株式会社 営業

立正に入学したのは体操部に入りたいからでした。でも、結局はチアリーディング部に。その後、軽音部も兼部。「行学二道」だったかもしれません(笑)。

立正は求めればとことん寄り添ってくれ、AO入試のための小論文は先生が何度も見てくださいました。今は9時から20時まで仕事をし、21時から今も続けているチアの練習(昨春はアメリカ世界大会の日本代表チームに選ばれ、7位入賞)。土日は母校のコーチを務め、自分の練習もしています。忙しいですが、自分のためだけに何かをやるのは楽しくありません。いずれは若い世代のために、心と体の健康の環境改善に関わりたと思っています。

OBからのメッセージ

